

《公立公的病院等再編・統合阻止》

2023年6月8日

424 愛知共同行動 通信

NO. 241

発行：「424 愛知共同行動」事務局 愛知社保協地域医療委員会
(文責：長尾-☎052-871-7856)

《愛知県内の「公立病院経営強化プラン」策定状況》

対象 22 病院中、5 月末までに 13 病院が策定！

「公立病院経営強化ガイドライン」(総務省)に基づく『公立病院経営強化プラン』の策定は、2022～2023 年度中の策定となっています。愛知県内のプラン策定対象公立病院は 22 施設となっています。愛知県は、事前に各公立病院から策定予定年月を調査し、「地域医療構想推進委員会」でのプラン案検討年月の予定を公表しています。進捗状況は、県のホームページに「公立病院経営強化プラン」を紹介するサイトが設けられ、策定されたプランは公立病院名をクリックすれば閲覧することが出来ます。5 月末までの策定状況は、概ね予定通り—13 施設が策定となっています。

*しかし「碧南市民病院」が 22 年 3 月策定予定ですが、現在のところその情報がありません！

なぜ、計画が遅れているのか？今、どうなっているのか？が不明です—但し、市役所の HP から、碧南市民病院の公立病院経営強化プラン策定に関する調査等のコンサルティングを業者に委託入札したことの情報が得られています《「監査法人トーマツ名古屋法人」が入札しています》

策定 13 施設の内容から～

◎「経営形態の見直し」—新たな見直し具体化はゼロ！

・「あま市民病院」はすでに指定管理（地域医療振興協会）へ移行し、20 年間の長期間契約の中で、長期計画を立てた病院運営が進行中！

・「半田病院」と「常滑市民病院」は、経営統合し「地方独立行政法人化」（非公務員、名称「知多半島総合医療機構」）し、半田病院は第 3 地点に建替え新築。常滑市民との機能分担で 1 法人 2 病院の運営が決定。

～公立・公的病院を再編統合で 1 つの病院として建替えることは、各自治体住民からの反対意見も多い中、既存の病院を存続しながら機能分担し、経営統合を優先させ、将来の建替え更新時に統合新築を考えるなど課題は先送り方式の経営統合や、「地域医療推進連携法人」化は、今後、「半田—常滑」方式として他の公立病院の再編計画にも影響を及ぼすものと考えます！

・上記 3 病院以外の公立病院は、「地方公営企業」として直営方式の運営です。プランでは、現状を維持すると明確に記述するのではなく、「地方独立行政法人化」や「指定管理化」も含めて『今後検討して行く』といずれの選択肢も可能となる記述がほとんどです。中には、「ただし、経営状況の悪化が見られた場合には、経営形態について再検討します」（公立西知多総合病院）と経営形態見直しと経営強化（黒字化）は表裏一体であることを明示している病院もあります。

◎「経営強化プラン」—R9（2027）年度の経常収益は黒字化するよう各年度経営計画は「アワズメント」推計に！

～詳細データ公表されず、試算を推計・検証出来ない！～2

・本プランの計画は～R9（2027）年度までとなっており、各年度の「収支計画」が公表されていますが、大半の病院では各年度の収支が「赤字」であっても最終年度の R9 年度には黒字化する収支計画となっています。各年度の収支の詳細な試算データは公表されていないため、試算自体を評価することができません！まさに、収支アワズメント計画となっているのです。R8 年度までが「赤字」収支見込みでも R9 年度には「黒字」化する試算となっており、信憑性に欠ける計画です！

《愛知県内13施設—経営強化プラン》の整理表

団体名		愛知県内13病院の「公立病院経営強化プラン」の一部内容										2023.5現在											
		経営指標(2020年度)				現行病床数(2020年)				現行経営形態		R9(2027)年度の経営損益見込み		経営強化プランの具体化									
区分	病院名	職員数(常勤)	経収(千円)	経費(千円)	経収対経費率	総数	内科	外科	産科	小児科	病棟	地公(一法)	地公(全法)	地方独立行政	指定管理	策定済	年月	経常収益(億円)	経常費用(億円)	経常損益(億円)	経収対比率	経営形態の見直し	
愛知県	公立企業 精神医療センター(旧・城山病院)	242	3,880,340	3,898,158	1,013,928	▲0.1億円	99.7%	273	0	0	273	0	55.6%	○	○	○	2023年3月	39.8	43.0	▲3.2	92.6%	現状経営改善を進め比較検証していく	
愛知県	公立企業 がんセンター-中央病院	783	2,867,288	2,925,655	3,713,019	4.4億円	101.9%	500	500	0	0	68.4%	○	○	○	○	2023年3月	270.7	282.9	7.8	103.0%	類似病院の先行事例の効果を把握し比較検証していく	
愛知県	公立企業 あいち小児発達医療センター	551	1,073,606	1,132,325	3,322,217	▲5.6億円	95.0%	200	200	0	0	56.7%	○	○	○	○	2023年3月	131.4	126.5	4.9	103.9%	類似病院の先行事例の効果を把握し比較検証していく	
岡崎市	公立企業 岡崎市立病院	1160	2,283,982	2,393,426	2,036,513	▲10.9億円	95.4%	680	680	0	0	75.0%	○	○	○	○	2023年3月	294.0	288.6	4.4	101.5%	2021/4経営企画室設置し経営改善強化	
半田市	公立企業 半田市立半田病院	665	1,358,152	1,343,619	1,093,992	1.5億円	101.1%	499	499	0	0	73.1%	○	○	○	○	2023年3月	146.8	165.4	▲18.7	88.7%	2023/4-常滑市民と経営統合し、地方独立行政法人知多半島総合医療構想としていく	
春日井市	公立企業 春日井市民病院	853	1,700,521	1,724,698	1,320,304	▲2.4億円	98.6%	558	552	0	6	73.8%	○	○	○	○	2023年3月	203.5	202.7	0.8	100.4%	経営の強化に向けた最適な経営形態を検討する必要がある	
豊川市	公立企業 豊川市民病院	803	1,544,635	1,582,555	1,752,502	▲3.6億円	97.7%	527	454	0	65	8	74.0%	○	○	○	2023年3月	185.9	184.3	1.6	100.9%	日まくりく変わる時代の流れに柔軟に対応できるように検討を行う	
津島市	公立企業 津島市民病院	476	997,207	918,258	1,546,078	7.9億円	106.6%	352	352	0	0	65.8%	○	○	○	○	2023年3月	103.4	102.9	0.5	100.5%	全部適用も含めて将来に渡って最適なものを再検討していく	
碧南市	公立企業 碧南市立病院	377	686,156	773,179	1,379,362	▲7.7億円	90.0%	319	319	0	0	54.3%	○	○	○	○	2023.30予定が未掲載						
西尾市	公立企業 西尾市民病院	411	851,423	832,060	1,935,246	▲3.1億円	96.5%	372	372	0	0	60.2%	○	○	○	○	2023年3月	101.6	101.6	0.02	100.0%	全部適用も合法化も、市の別会計事業との統合と、人事面での公平性を求め、他病院の事例を研究し可能性を探索していく	
携働市	公立企業 携働市民病院	450	932,617	879,642	1,515,210	5.3億円	106.0%	382	382	0	0	71.2%	○	○	○	○	2023年3月	115.8	115.4	0.4	100.3%	県内の他公立病院の動向を参考に研究していく	
常滑市	公立企業 常滑市民病院	405	720,074	700,074	900,000	2.0億円	102.9%	264	264	0	0	64.1%	○	○	○	○	2023年3月	78.7	78.7	0.98	101.2%	2023/4-常滑市民と経営統合し、地方独立行政法人知多半島総合医療構想としていく	
みどり市	公立企業 みどり市民病院	137	288,749	283,370	1,060,356	▲0.7億円	98.4%	122	68	54	0	71.1%	○	○	○	○	2023年3月	28.1	29.0	0.09	100.3%	現状の経営形態を前提として経営強化の推進を図る	
西知多医療衛生組合(事業会計)	公立企業 公立西知多総合病院	724	1,478,146	1,353,009	2,170,000	11.9億円	106.8%	468	468	0	0	70.8%	○	○	○	○	2023年3月	158.2	154.5	3.8	102.4%	経営状況の悪化が明らかになった場合には、経営形態について再検討する	
県内総計		8,037					5,516	5,110	54	338	14	10	10	2	2	13							

*半田病院は、2025年に新病院建て替え、合法化等により経営費用大幅削減による赤字見込み